

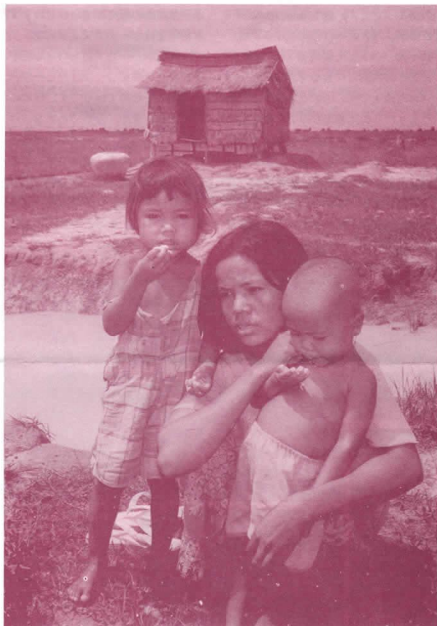
## わかちあいプロジェクト

## NEWS No.4

1994 NOVEMBER

### ミエンコウ、ミエンバイイ (牛を持つことは、米を持つこと)

ロウさんと他に2家族で  
愛けとった牛



ヴェウン ロウさん

彼女はヴェウン ロウさんです。年齢は24才でバタンバン省のカオクロング村に4才のチェンダと3才のフエヌンの二人の娘と一緒に住んでいます。彼女は内戦を避けて1984年タイ国境の難民キャンプに逃れました。そこで1988年2月兵士であったロウ コソフさんと結婚しましたが、彼は1992年5月戦死しました。彼女は国連の指導のもと1992年9月9日帰国しましたが、ポルポト時代に親戚は殺され身を寄せる人はいませんでした。その後、1年間は国連から毎月50ドル(5000円)の援助がありました。昨年の9月でそれも終了、今は援助は受けていません。村に帰ってきた時彼女の生活に同情し、村人たちは家を建てる土地を提供し、家を建てる手伝いをしてくれました。費用は約60ドル(6000円)かかりました。米をつくるための田圃は、地方政府と赤十字から帰還難民に平均して1ヘクタールづつが配分されています。彼女は「帰還難民のための牛の支給プログラム」により、今年の6月17日、他の2家族と共にB297とB298(Bはバタンバン省の意味)の一对の牛を手入れました。それが出来ました。来年の春の耕作のシーズンまでに牛を訓練しなくてはなりません。彼女は農業の経験がありませんが、何とか他の人の手伝いを現在暮らしています。

### 第三世界の労働者に、公平な賃金と労働条件を!

松木 傑 事務局

上記のテーマを目的に1960年代から70年代にかけて、ヨーロッパ各地で公平貿易が進められ、産品販売と第三世界についての理解を深める教育に取り組む「第三世界ショップ」が作られてきました。

1987年にヨーロッパの9ヶ国の10のグループが一緒になり、ヨーロッパ公平貿易協会(EFTA)を組織し、協力して公平な取引にあつていきます。一般消費者の意識の向上と共に、取り扱い高も増加し、10グループで年間、約百億円にも達しています。

しかし、発展途上の生産者から、もっと買ってほしいという声に応えるには、千あまりの「第三世界ショップ」では購ひきれません。そこで生まれたのが、買入れ価格、労働条件(たとえば、子供の労働による産品でないとか)などの一定の基準を満たした産品に限り、シールを貼ることを許可し一般の業者も参加することにより、市場を拡



トランスフェアのマーク  
フェア(公平)がトランス(国を越えて)

大し、生産者のニーズに応えるトランスフェアの運動です。

ドイツのGEPAは、その中でも最大のグループです。扱う産品の数は2千5百種類、パートナーの生産グループは、31ヶ国、101と大変に多いのですが、売上げ高80%は食品で、コーヒーが50%と最大です。どのグループも似たりよつたりの比率ですので、いかにコーヒーが重要かがわかります。そのこともあって、コーヒーから、まず、トランスフェアが始まったのです。

次の産品として紅茶の基準づくりが終わり、また、パートナーとなる紅茶園の数も整い、11月からドイツで、ト

ランスフェアティーの販売が始まります。紅茶の場合、100グラムにつき約20円の奨励金を紅茶園側に、別会計で積み立て、茶園の労働者の代表が協議して、生活改善に用いることになっています。わかちあいプロジェクトも来年までには、トランスフェアティーの販売が出来るように準備中です。

10月中旬、第6回のトランスフェアの理事会が、ドイツで開催され、新しくトランスフェア・イタリアとカナダの加入が承認されました。これで6ヶ国となりました。

日本での公平貿易の動きは、1980年代になり、やっと芽生えてきました。

それまでも、海外援助に取り組むNGOが手工芸品の販売をてがけていますが、本格的にはオータナティブ・プレスやオータートレード・ジャパンなどが、株式会社組織をてがけていますが、日本の特徴であり、また、限界でもあるのは、「第三世界ショップ」の数が十数店と少なく、生協に大きく依存していることです。欧米のように、店を借りて自分達でローテーションを組んで、店番のボランティアすることからはじめるのは大変でしょうか。

トランスフェアの理事会のメンバー。



トランスフェアコーヒーの1千円パック達成を祝い、女優マリリーズ・マリアンにコーヒーを贈る。テーブルの上に、カフェ・ママが見える。



世界では1億人以上の人が、コーヒー生産で生活しています。

オーストリアの政権党 社会民主党の国会クラブ代表のウーリョールマン氏に宛て、内閣がトランスフェアコーヒーを賞賛で採用したことに感謝して、コーヒーの缶をプレゼントするトランスフェア・オーストリアヘルム・アダムさん(写真右)